



平成27年11月の状況

少しずつ、着実に進む復興

平成28年12月の状況



＜市街地復興区画整理事業

私の暮らしている石巻市蛇田の近く（新蛇田地区）で行われている、市街地復興区画整理事業の状況です。防災集団移転先として整備されています。



▷金華山公園線の道路災害復旧工事

平成27年度より工事を開始し、今年の9月頃完成予定です。離島の工事を担当するのは、もちろん府中市では経験はありませんが、離島ならではの大変さを実感しながら、現場監督をしています。

被災地を想い続けることも一つの支援



＜牡鹿地域（鮎川浜地区）の現在

捕鯨文化の展示施設、商業施設、旅客船関連施設などを集約し、牡鹿地域の観光拠点とする計画で整備を進めています。



△雄勝地域の団地造成の様子

半島沿岸部では、総合支所を核としたエリアに、行政、商工、観光機能を集約したコンパクトシティ化を進めています。写真は集団移転先の団地造成の状況です。



△金華山休けい所

牡鹿半島の突端に浮かぶ島、金華山では、震災により被災した施設に代わる新しい休けい所の建設工事が行われており、今春の開業予定です。

府中市派遣職員 石巻市からの手記

東日本大震災からの復興を願って



後列の左から、広島県府中市・東京都中央区・群馬県みなかみ町・大阪府堺市・長崎県対馬市・岡山県新見市・神奈川県平塚市
前列の左から、群馬県桐生市・静岡県浜松市・兵庫県神戸市・京都府京都市



本当に良い仲間に出会え、この1年間石巻市で頑張ることができました。この「絆」を今後も大切にしていきたいと思っています。



△雄勝診療所、雄勝歯科診療所開所（平成29年1月16日）

石巻市の半島部にある雄勝地域では、市立雄勝病院などが震災によって全壊となり、これまでは仮設の診療所により診療が行われていました。両診療所の開所により、被災した市立医療機関の全てが復旧しました。

皆さんこんにちは。宮城県石巻市からお便りしています。

私は、こちらに昨年4月から赴任し、石巻市役所の「建設部道路課」に所属している隠地です。

道路課の主な業務は、被災した道路や橋の復旧、復興に向けた新しい街づくりのための道路整備などの設計や、工事の発注・監督業務です。道路課では、地元職員と全国からの派遣職員が協力して業務を行っています。

石巻市は震源地に近く、太平洋に広く面し、その複雑な地形から、津波で多くの被害を受けました。さらに、強烈な地殻変動による地盤沈下で、今でも通常程度の降雨量で冠水してしまう地域も多くあります。

石巻市は平成24年度を「復興元年」としてスタートし、東日本大震災から間もなく6年を迎えます。被災地では、震災後、全国の企業や自治体、ボランティアなどによる多くの支援により、復興への道のりを歩んでいますが、まだまだ多くの時間や労力を必要としています。特に石巻市の半島沿岸部の復興状況は遅れています。

そこで私が担当している現場付近の復興状況（主に半島沿岸部）を、写真を交えて少しですがご紹介いたします。（写真提供…石巻市）



△道路改良工事現場から望む万石浦

万石浦は、ノリやカキの養殖が盛んなところ。広島のカキもおいしいですが、石巻のカキもとてもおいしいですよ。